

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年06月05日

計画の名称	姫路市における魅力ある公園づくり（防災・安全）											
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	姫路市											
計画の目標	公園・緑地は都市のオープンスペースとして住民の憩いの場、子供の遊び場を提供するだけでなく、災害時には避難場等に活用され都市における安全・安心に大きな役割を果たしている。これらの公園整備を進めることにより災害に強いまちづくりを図るとともに、遊具の更新を進めることにより安全・安心で魅力ある公園づくりを図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,781	A	1,781	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R3末)
1	曾左校区における災害時に避難可能となる人数を39,080人（H29）から44,940人（H33）に増加させる。 曾左校区における避難可能人数を計測する。	39080人	44940人	44940人
2	大津校区における災害時に避難可能となる人数を26,190人（H29）から34,520人（H33）に増加させる。 大津校区における避難可能人数を計測する。	26190人	29520人	34520人
3	系引校区における災害時に避難可能となる人数を8,600人（H29）から15,260人（H33）に増加させる。 系引校区における避難可能人数を計測する。	8600人	11930人	15260人
4	公園長寿命化計画に基づく公園遊具の改築を行い、改築が必要な公園の割合を60%（H29）から37%（H33）に減少させる。 公園遊具の改築が必要な公園の割合を計測する。 (遊具改築が必要な都市公園数 / 遊具のある都市公園数)	60%	49%	37%
5	公園長寿命化計画を見直す公園の割合を0%（R2）から50%（R3）にする。 公園長寿命化計画を見直す公園の割合を計測する。 (計画を見直す都市公園数 / 遊具のある都市公園数)	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(書写東公園)(A-1)	園路・広場等 A=4.0ha	姫路市						130	3.6	-
	A12-002	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(天満公園)(A-2)	園路・広場等 A=2.5ha	姫路市						551	3.2	-
	A12-003	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(系引公園)(A-3)	園路・広場 A=2.0ha	姫路市						318	4.1	-
	A12-004	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(A-4)	天神社公園他200公園における遊具の更新等	姫路市						630		策定済
	A12-005	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	公園施設長寿命化計画策定調査	公園長寿命化計画の見直し	姫路市						32		策定済
	A12-006	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改修 N=30公園	姫路市						120		策定済

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	R03
配分額 (a)	77	152	60	84	63
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	77	152	60	84	63
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	24
支払済額 (e)	77	152	60	60	87
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	24	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	24	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	28.57	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				関係団体との調整に時間を要したため	

事前評価チェックシート

計画の名称： 姫路市における魅力ある公園づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 関係法令等との適合性 1) 目標が関係法令等の目的と適合している。	○
I. 目標の妥当性 関係法令等との適合性 2) 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考図面)

計画の名称	姫路市における魅力ある公園づくり (防災・安全)		
計画の期間	平成29年度 ~ 令和3年度 (5年間)	交付対象	姫路市

【姫路市全域(都市計画区域外を除く)】

A12-004 公園施設長寿命化対策支援事業

A12-005 公園施設長寿命化計画策定調査

A12-006 公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)

